

総選挙ではお世話になりました

10月31日投票の結果、日本共産党は10議席にとどまりました。これは

党の力不足であり、大変残念な結果となりましたが、野党で一本化した候補者のうち62選挙区で議席を得

ました。とはいえ、野党共闘はまだ緒に就いたばかり。市民と野党の共闘の力が政

治を動かすということに確信をもって、さらに力を合わせる事が大切だと考えます。ご支援をいただいた方々に心からの感謝を申し上げます。

六十谷水管橋の崩落事故

10月号を発行してすぐの10月3日(日)午後、加納浄水場から紀の川北部へ水を送っている唯一の水管橋が突然落下し、北部地域の約6万世帯、13万人余に水が出ないという状況になりました。市の対策本

水管橋の複線化と浄水場の複数化

め当局に届けました。



崩落した六十谷水管橋 (写真はNHKニュースより)

総選挙の結果を伝える赤旗サチ子ニュース



11月になり、秋が深まってきたと感じます。いつもなら10月になれば迎に

芳香が漂い始める金木犀が、今年は全く気配がなくこのまま咲かないのかと思っていました。総選挙の終盤になって、やっと香りが立ち始め、今はどこも金木犀が満開です。朝夕もだんだん冷え込んできたので、衣替えや冬用のお布団への入れ替えなど、大慌てでやっと済ませました。

市は6日、水管橋の東側の六十谷橋に仮の送水管を設置する工事を開始し、8日に完了、配水池への送水を開始し9日から順次各家庭への給水を行い10日の午後8時に飲料可能になったと公式発表しました。

この崩落事故を受けて、10月20日議会の全員協議会が開かれ、企業局から

3日の崩落からの経過報告がありました。市長と企業局から水管橋の建設年度や点検を含めた経過、本復旧の方法、被害を受けた住民への補償、原因究明、代替機能の検討の5点にわたって説明があり、議会からの質疑と応答でかなり紛糾しました。

(2面に続く)

11月5日に協議会開催

全員協議会で説明を受けた後、協議会は「六十谷水管橋崩落に関する協議会」を設置し、5日から審議が始まりました。日本共産党市議団からは南畑議員と坂口議員が協議会に入っています。5日

は①本管復旧について、②減免措置について、③機器補償の窓口設置について、の3点について議論されました。①本管復旧については六十谷橋を利用した迂回路対応では

12月議会は11月26日から

現在では水管橋問題により延期されていた2020年度の決算特別委員会が始まっています。昨年同様、常任会ごとに審議

いては速やかに設置（6日）し、市民の要望を聞くこと、などがまとめられました。今後も継続して原因究明、送水管や浄水場の代替の確保なども議論される予定です。

なぜ水管橋が落下したのかについては、水道行政のあり方そのものを議論する必要があり、市民が主体的にライフラインや危機管理について意見を出せる場を作るなど、共産党議員団としても力を尽くしたいと考えています。

なげ水管橋が落下した

されました。

する「分科会方式」で実施されていますが、当初予定されていた10月中旬に本会議で認定、不認定を決定することにはならず、12月議会に持ち越

12月定例会は、人事院勧告があったため職員給与に関する条例を改正する必要から、今月26日から開会される予定です。

IRカジノ誘致に関する

『住民投票を求める署名』が始まりました

11月4日、「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」が、カジノを含むIRを作るのか作らないのか、市民の意見を聞いて決めようとの趣旨で住民投票条例の制定を

市長に求めるための署名を始めると発表しました。6日から始まる署名集めは、地方自治法で18歳以上の有権者の50分の1（約6200人）以上を集めれば住民投票条例

☆無料法律相談☆

井辺・森下さち子事務所にて

11月18日(木) 18:00~

11月30日(火) 13:30~

12月15日(水) 18:00~

※12月は1回のみです。

◆事前予約をお願いします。

市役所議員団控室
森下さち子まで

☎ 435-1113



会後援は東部地区のみなさんと「カジノはいいじゃない」と宣伝する森下さち子と東山市長（写真左）

を制定するよう市長に直接請求できると定められています。直接請求があったら市長は20日以内に市議会を招集し決定しなければなりません。署名は前もって登録された代表請求人とその委任を受けた受任者だけが所定の名簿で集めることになっている他、1か月間で集めることになっています。

「市民の会」は市民の生活環境などに影響を及ぼす大きな問題については首長や議員だけに任せず市民的な議論をすることを求めています。

私も受任者になっていきます。署名へのご協力をよろしく願います。